



別府小便利

枕崎市立別府小学校 TEL76-3452

令和8年2月18日

【校訓】

大きな夢を
(その実現に向けて)
明るく 正しく たくましく

2月



【別府小ブログ】

校長 宇治野 裕樹

できない時間も成長だった

二月は、なわとび大会の季節です。朝の校庭や昼休み、体育の時間、あちこちで縄を回す音が聞こえてきます。そんな中、子供たちがよく声をかけてくれます。「校長先生、見て見て!十回跳ぶからね!」とか、「何回跳べたか数えて!」といった声です。披露してくれる技は、「二重跳び」や、それより難しい「つばめ」、「はやぶさ」。息を切らしながらも、誇らしそうな顔で跳ぶ姿に、こちらの方が元気をもらいます。

一方で、正直に言うと、私は体が重く、昼休みに子供たちと一緒に走り回るのもままならず、縄跳びをしたりすることなど外です。「校長先生も跳んでみてください」と言われると、心の中でドキドキしながらも、ご遠慮させていただいております。

なわとび大会という、どうしても「何回跳べたか」「何位だったか」に目が向きがちです。しかし、本校ではこの時期、「できない時間も成長だった」という言葉を掲示してきました。すぐに跳べなかった時間、思うように記録が伸びなかった日も、すべてが成長の過程である、というメッセージです。

「校長先生見て!」と声をかけてくる子供たちは、結果を見せたいというよりも、「ここまで頑張ってきた自分」を見てほしいのだと感じています。二重跳びが跳べるようになるまでには、何度も引っかかり、何度も縄を拾い直した時間があったはず。その積み重ねが、あの一声につながっているのだと思うと、とても嬉しくなります。

京セラの創業者である稲盛和夫氏は、次のような言葉を残しています。

「今日の成果は過去の努力の結果であり、未来はこれからの努力で決まる」

成果は一瞬の「点」ですが、努力は日々積み重なる「線」です。今、跳んでいるかどう

かは点に過ぎません。その背後には、見えにくい線が、確かに伸びています。

心理学の研究でも、失敗を「学習の機会」と捉えられる子供ほど、困難な課題に粘り強く取り組むことが示されています。うまくいかなかった経験を、「自分はだめだ」で終わらせるのではなく、「次はどうするか」と考え直すことが、その後の成長につながるのです。失敗そのものが成長を生むのではなく、失敗と向き合う経験が、人を強くします。

先日の全校集会では、「みんなの何かしらの挑戦、一步を楽しみにしています」と話しました。記録の大小ではなく、挑戦する一步一步を、大人が楽しみに見守る学校でありたいと思っています。ご家庭でも、ぜひ結果だけでなく、「どんな工夫をしたの?」「うまくいかなかったとき、どうしたの?」と、過程に目を向けた声かけをしていただければ幸いです。

今年一年の子供たちの姿を改めて振り返ると、できない時間も、確かに成長していました。その時間を積み重ねている子供たちの姿を、これからも大切に見つめていきます。

また、本年度の登校日も残り二十日余りとなりました。子供たちは、一人一人が次の学年へと向かう大切な節目に立っています。どうかご家庭や地域でも、「ここまでよく頑張ったね」「次はどんなことに挑戦したい?」と、これまでの努力を認め、次への一步を後押しする言葉をかけてあげてください。信頼できる大人の温かな励ましが、安心して挑戦できる気持ちにつながります。学校もご家庭や地域と手を取り合い、子供たちの歩みを見守っていきたくと考えています。本年度も残りわずかとなりましたが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ありがとうございました授業参観&10歳を祝う会

1月16日(金)の授業参観へのご参観、誠にありがとうございました。久しぶりの授業参観に、子供たちは若干緊張しているように感じましたが普段の様子を見ていただくことができました。4年生は、「10歳を祝う会」で、総合的な学習の時間に調べた「将来の夢」の発表や世界に一つだけのフォトフレーム作りで親子にとって思い出に残る1日になりました。



感謝の気持ちがあふれる、すてきな給食感謝会!

給食センター栄養教諭の先生と野菜生産者の方、お二人をお迎えして、給食感謝会を行いました。はじめに、各学年の代表が感謝の手紙を発表しました。どの手紙も給食に携わってくださる方々への感謝の気持ちが伝わってくる内容で、出席の方々も感激の面持ちでした。

そのあと、栄養教諭の先生が給食センターの仕事について教えてくださいました。生産者の方からは、野菜作りの楽しさや苦勞を話していただきました。珍しい野菜の紹介もあり、給食について学ぶことができました。これからも、給食への感謝の気持ちをもって、残さず食べるようにしていきましょう。



1年生が校区高齢者学級の皆様と昔遊びを体験!

1月23日(金)、1年生が校区高齢者学級の方々と「昔遊び」を行いました。子供たちは、グループに分かれ、こま回しや竹とんぼ、お手玉、けん玉、あやとりなど様々な昔遊びを体験し、交流を心から楽しみました。そのあとは、手作り紙飛行機大会を行い、こちらも大盛り上がり。最後に、子供たちがお礼の気持ちを込めてのダンスを披露し、たくさんの拍手をいただきました。和やかな雰囲気の中、たくさんの笑顔がはじける交流活動になりました。ご参加の皆様、とても楽しい時間を提供いただき、誠にありがとうございました。



※ 別府小中公連合同送別会
3月27日(金) 俵積田公民館 会費2500円
申込み 各地域委員または中学校に連絡
校区の皆様のご出席をお待ちしています。

※ 空き瓶アルミ缶回収
小中合同空き瓶アルミ缶回収のご協力ありがとうございました。収益金20,612円は、学校教育活動に大切に使用させていただきます。

3月の主な行事予定

3日(火) 学校保健委員会 学級PTA 特別支援学級閉級式
4日(水) 第4回学校運営協議会
5日(木) 交流給食
6日(金) 6年生を送る会 お別れ遠足 お弁当の日
9日(月) 給食指導強調週間(～14日)
11日(水) バイキング給食(6年生)
12日(木) 卒業式予行練習
14日(土) 土曜授業日 ロングスキルタイム

15日(日) 家庭の日 春の市
16日(月) のはらず読み聞かせ(6年生)
19日(木) 市民あいさつ運動 卒業式準備
20日(金) 春分の日
21日(土) 青少年育成の日
24日(火) 卒業式(5・6年)
25日(水) 修了式
26日(木) 辞任式
27日(金) 小中 PTA 公連合同送別会